

検体検査業務特記仕様書（小児医療センター）

この特記仕様書は、埼玉県立小児医療センターが委託する検体検査業務（以下「委託業務」という。）について適正な業務を行うため、委託業務に必要かつ詳細な業務内容について定めるものであり、受託者は共通仕様書のほか、この特記仕様書により委託業務を履行しなければならない。

1 業務内容

埼玉県立小児医療センターで定める検査業務及びこれに付随する業務とする。

2 検体の輸送

受託者は、原則として1日に1回、下記要領で検体の集配を行うこと。

（1）日 時

月曜日から金曜日（祝祭日を除く）の毎日1回 午後5時15分

（2）集配場所

33血液検査室受付（3階）とする。

変更が生じた場合は協議の上、決定する。

（3）依頼方法

ア 依頼伝票と電子処理を併用し、検体集配においては、検体と依頼伝票または依頼リスト内容（電子データの内容を出力したリスト）を十分確認して集配すること。

イ 受領検体は温度管理を徹底した専用の収納ボックスに格納し搬送すること。その際、搬送ルートは確立され明記されていること。また、委託者の請求に応じて温度管理状況を報告・説明できること。

ウ 規定の集配時刻外であってもやむを得ず、緊急検体や保存不可能な検体が発生したときは、1日2回を限度に検体の集配に応じること。

3 分注作業

検体は、委託者が事前に仕分けを行った上で、受託者に引き渡す。

4 検査の少量化・微量化

検査（分析）には微量化に努め、通常使用するサンプル量以下での分析が可能なこと。

5 検体容器等の提供

（1）委託検査の搬送専用容器等は、公正競争規約を遵守した上で受託者が提供すること。

（2）容器の補充請求には早急かつ確実に対応すること。

6 検査結果の報告

検査結果の報告は、次のとおり行うこと。

個々の検査項目の取決めは、委託者との協議により決定する。

（1）通信回線（電話回線）による報告

ア 通信回線（電話回線）による報告は、受託者供給のパソコンから電子媒体を介して当センターの検査技術部門システムにデータ入力できること。随時、電話で結果の問い合わせが可能なこと。

イ データの受信に関わる設備（通信回線、コンピュータ、プリンター、FAX等）及び消耗品は費用も含め受託者の負担とし、搬入、設置及び補充を行うこと。

ウ 通信回線（電話回線）による報告システム構築にあたり、当センターのシステムの変更（業者が作業しなければならない変更）が生じた場合は受託者がその費用を負担すること。

エ 通信回線（電話回線）、またはシステムのトラブルが発生した時は迅速に対応・復旧できる体制を有し対処できること。

オ 検査結果がパニック値あるいは緊急性のある結果を生じた場合は、通常の報告手段とは別にFAX等で直ちに連絡すること。

（２）紙面による報告

上記（１）以外の検査結果報告書は、訪問時に直接持参すること。

7 システムの設定及び変更

受託者の都合によりシステム変更（マスター変更等を含む）が必要になった場合は、受託者が責任を持って早急な対応と検証を行うこと。このために発生した委託者のシステム変更に伴う経費は受託者がその費用を負担すること。

また、委託者から同様の必要性が発生した場合も、双方で協力して迅速な対応と検証を行うこと。

8 問い合わせ窓口

検査結果を始め、種々の問い合わせに対し、委託内容および自社業務内容を熟知した職員が配属されていること。

9 その他

（１）全般的なこと。

ア 以下のウイルス検査（８項目）の至急依頼（過去実績は約２件/年）があったときは、遅くとも翌日には結果報告すること（必要に応じて臨時検体回収で対応すること）そのときの検体搬送は、前記「２ 検体の輸送」に準じて確実に行うこと。

依頼項目： 麻疹IgG、麻疹IgM、風疹IgG、風疹IgM、ムンプスIgG、ムンプスIgM、水痘・帯状ヘルペス定量IgG、水痘・帯状ヘルペス定量IgM

イ 新たに院内検査項目を外注化するときは、対比のための外注検査を実施し相関データを作成できること。また、そのための外注検査費用は受託者が負担すること。

ウ 検査委託先変更に伴い検査結果に何らかの問題が生じ、臨床側からクレーム等が発生した場合には、その項目に関して検討した結果に基づき検査委託先を変更することがある。

エ 検査項目の基準値や検体採取法などに変更が発生したときは、速やかに委託者へその内容を報告すること。また、受託者はそれに伴う変更作業を協力すること。

（２）医事課関係

- ア 業務履行に当たっては委託外の項目がないか十分に確認をするとともに新規の検査項目が発生した場合は、委託者の指示によること。
- イ 請求書の項目名と契約書に掲載されている項目名が一致していること。
- ウ 業務履行完了報告書の提出に関しては、委託者と調整の上、行うこと。
- エ 各検査の病院のコード、検査会社のコード、項目名、契約金額が入っている電子データを提供出来ること。
- オ 再委託をする場合は、項目名と再委託先をあらかじめ書面において報告すること。